

令和6年度第1回
教科用図書第3採択地区教育委員会協議会議事録

日時：令和6年6月11日（火）13:25～13:42

会場：檜山合同庁舎 301会議室

1 挨拶

檜山管内教育委員会連絡協議会教育長部会長 中山教育長（今金町教育委員会）

2 議長選出

檜山管内教育委員会連絡協議会教育長部会 品野教育長（乙部町教育委員会）

3 協議

(1) 教科用図書第3採択地区教育委員会協議会規約について

提案する規約は、協議会の目的、名称、協議会を設ける町の教育委員会、組織、運営、会議、選定した教科用図書の通知、調査委員会、議事録及び資料の公表、経費、事務局、会長への委任事項から構成され、これまでの規約と変更はないことを説明。

－ 協議の上、決定 －

(2) 協議会の会長、副会長の選出について

会長：教育長部会部会長 中山教育長（今金町教育委員会）

副会長：教育長部会副部会長 小板橋教育長（せたな町教育委員会）

－ 協議の上、決定 －

(3) 事務局長の委嘱について

事務局長：出崎教育長（江差町教育委員会）

（併せて、事務局長の所属する江差町教育委員会に、事務局を置く）

－ 協議の上、承認 －

(4) 教科用図書第3採択地区調査委員会規則について

①調査委員の役割について

種目ごとの教科用図書に関する専門的な調査研究を行い、その結果を協議会に報告すること。

②委員について

委員の定数は、40名から80名程度とされており、採択地区内の公立小中学校の校長、教頭、主幹教諭及び教諭、町教育委員会の指導主事、その他学校教育に関し専門的知識を有する職員、採択地区内の学識経験者及び保護者から委嘱すること。

採択に利害関係を有する者については委員となることはできず、また直接の利害関係を有しないまでも、個別の意見聴取を受け、著作・編集活動に一定の協力を行うなど、特定の教科発行者と関係を有する者は、委員なれないこと。

調査委員会の会長については、協議会の会長が、委員から指名すること。

③小委員会について

小委員会を構成すること。

委員長は委員の互選とすること。

委員長は調査研究の結果を文書で会長に報告すること。

以上について説明。

－ 協議の上、決定 －

(5) 調査委員会の構成について

規則第3条第1項第1号に定める委員40名と、第2号に定める委員11名の計51名とし、各町教育委員会において調査委員候補を決定し、事務局へ推薦することを提案。

－ 協議の上、決定 －

(6) 協議会の決算及び予算について

令和5年度決算については、予算額1,063,002円に対し、決算額は772,665円となった。残金290,337円については、令和5年10月20日に檜山町村会へ戻入済み。

令和6年度予算については、昨年町村会に対し義務外負担金を申請し、申請額どおり交付決定を受けていることを説明し、申請に基づく予算案であることを説明。

－ 協議の上、承認 －

(7) 採択業務の日程について

第2回協議会	6月27日(木)	江差町役場
第1回調査委員会	7月9日(火)	江差町文化会館
第2回調査委員会	8月7日(水)、8日(木)	江差町文化会館
第3回協議会	8月中旬	江差町役場

以上の日程とし、決定次第通知することとする。

また、調査委員会の委員名については、採択終了後まで外部に漏れることの無いようにすること。

なお、会議にあたっては遠方者の負担を考慮しZoomによるリモート開催も予定していること。

－ 協議の上、承認 －

4 閉 会

令和6年度第2回
教科用図書第3採択地区教育委員会協議会議事録

日時：令和6年6月27日（木）10:26～10:34

会場：江差町役場2階 庁内会議室

1 挨拶

教科用図書第3採択地区教育委員会協議会長 中山教育長（今金町教育委員会）

2 協議

(1) 調査委員の委嘱について

第1回協議会において各町教育委員会に推薦をお願いし、推薦のあった調査委員について、委嘱を行うことを提案。

－ 協議の上、決定 －

(2) 情報開示について

①情報開示の時期について

各町教育委員会において採択が議決された後、開示の時期を統一して行う。

②開示する内容について

- ・採択教科書名、採択理由
- ・協議会委員名簿
- ・協議会議事録
- ・調査委員名簿
- ・報告書

③開示の方法について

各町教育委員会に閲覧簿を備え付け、閲覧の申し出があった場合、情報公開条例の手続きを経ることなく閲覧させること。また、開示を行っていることについて、町ホームページに掲載するなど、積極的に広報活動を行うこと。

採択内容について説明を求められた場合は、開示資料に基づき回答し、回答できない内容の場合は事務局へ連絡すること。

以上について説明。

－ 協議の上、承認 －

(3) その他 今後の採択業務の日程について

第1回調査委員会 7月9日（火） 江差町文化会館

第2回調査委員会 8月7日（水）、8日（木） 江差町文化会館

第3回協議会 8月中旬 江差町役場

以上の日程とし、決定次第通知することとする。

－ 協議の上、承認 －

3 閉会

令和6年度第3回
教科用図書第3採択地区教育委員会協議会議事録（書面協議）

文書発出：令和6年7月1日（月）

回答集約：令和6年7月5日（金）

1 協 議

(1) 調査委員の変更について

第2回協議会で決定された調査委員会委員のうち、1名の委員について諸般の事情により変更の必要が生じたもの。

－ 各町文書により承認の回答、決定 －

令和6年度第4回
教科用図書第3採択地区教育委員会協議会議事録

日時：令和6年8月28日（水）13:23～:16:02

会場：江差町役場3階 第2委員会室

1 挨拶

教科用図書第3採択地区教育委員会協議会長 中山教育長（今金町教育委員会）

2 議事進行について

調査委員会会長からの報告の後、各種目の採択協議に入る。各小委員会の委員長（代理を含む）より、今回の調査研究の対象となった小学校用教科用図書について、調査研究の結果報告及び質疑応答を行い、委員長退室後、採択協議を行う。

採択協議は、最初に幅広い観点からの感想等、続いて意見をいただき、最後に、総合的に勘案して1者を採択する。

採択順は、「国語・書写」「数学」「理科」「技術家庭」「社会・地図」「音楽・楽器」「保健体育」「美術」「外国語」「道徳」「附則9条図書」の順で行う。

以上について説明。

3 調査委員会会長の報告について

調査委員会会長が入室、調査研究の経緯について報告を行い、協議会会長へ報告書を提出し退室した。

4 採択協議について

(1) 国語・書写

「国語・書写」については小委員会委員長がまとめて報告した後、質疑応答、協議、採決することについて説明。

《小委員会委員長報告》

○澤井小委員会委員長代理

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答（国語）》

○小板橋委員（せたな町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○澤井小委員会委員長代理

各者とも、学習課題を設定し、見通しをもたせています。教育出版では、作品の時間的な場面の展開に着目しながら読んで気付いたことを話し合ったり、論の構成や展開に着目して読みながら筆者の主張の背景を捉えたりする活動、三省堂では、複数の文章を読み比べ、構成や展開について考えたことを伝え合ったり、描写を基に、登場人物相互の関係や心情の変化を捉えたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられています。

○上野委員（上ノ国町教育長）

北海道と関わりのある内容について、どのように取り扱われていましたか。

○澤井小委員会委員長代理

北海道と関わりのある内容についてですが、例えば三省堂では、旭山動物園を題材とした論説『動物園でできること』、教育出版では、アイヌ民族の知里幸枝の生涯を記述した『銀のしずく降る降る』を取り上げています。また、光村図書では、方言と共通語の学習の際に消滅危機言語の一例としてアイヌ語が取り上げられています。

《質疑応答（書写）》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

硬筆と毛筆の関連について、どのように取り扱われていましたか。

○澤井小委員会委員長代理

硬筆と毛筆の関連についてですが、光村図書では、漢字を構成する点画の種類と筆使い、点画の変化や連続など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動、東京書籍では点画の書き方と字形の整え方、文字の大きさと配列など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動が取り上げられています。

－ 小委員会委員長代理退室 －

《採択協議（国語）》

○新谷委員（奥尻町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各者とも、国語で求められている言語活動の充実について、工夫されていることが確認できました。

○上野委員（上ノ国町教育長）

相手意識や目的意識を明確にし、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている教育出版がふさわしいと感じます。

○高野委員（厚沢部町教育長）

学習の重点や学習目標を示すなど、生徒が主体的に学習に取り組める工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、国語については、生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議（書写）》

○高野委員（厚沢部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

各者とも、書写で求められている筆記用具の正しい使い方や文字の大きさ、配列などに注意して書くことについて工夫されていることが確認できました。

○新谷委員（奥尻町教育長）

国語や他教科における学習と関連を図った教材や、身の回りで見られる書の味わい深さを実感できるコラムを掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版がふさわしいと感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、書写については、生徒が主体的な学習を進めるための工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(2) 数学

《小委員会委員長報告》

○長谷川小委員会委員長代理

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○高野委員（厚沢部町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○長谷川小委員会委員長代理

各者とも、学習の過程を重視しています。課題設定から見通しをもたせ考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられています。例えば東京書籍では、買い物を題材とする深い学びのページが設定されており、場面が容易に想像でき、協働的な学習を促す工夫がなされています。数研出版では、学びの自己評価やノートの作り方、レポートの書き方も示されており主体的な学習をサポートする工夫がなされています。

○小板橋委員（せたな町教育長）

内容の構成や排列について、どのような工夫がなされていましたか。

○長谷川小委員会委員長代理

各者とも、内容の構成や排列について工夫がなされています。例えば、東京書籍では、二次方程式の解法について、一般から特殊の流れを大切に、「平方根の考えによる解法」から「因数分解を利用した解法」の順にするなど、学習内容の系統性を重視し、円滑な指導が行えるよう工夫がされています。教育出版では、1年の最初に、小学校との連携を配慮し、自然数や素因数分解を扱う「整数の見方」を1章に配置するなど、全学年を通して、各領域の発展系統や生徒の発達段階などを統合した構成となるよう工夫がされています。

○中山委員（今金町教育長）

生徒の学習意欲を高めるために、どのような工夫がなされていましたか。

○長谷川小委員会委員長代理

各者とも、生徒の学習意欲を高めるための工夫がなされています。例えば、東京書籍では、授業の導入・活動・自学自習などそれぞれの場面で活用できるデジタルコンテンツを充実させ、生徒の興味を引き出しており、啓林館では、例題の解説動画を授業外でも見ることができたり、QRコンテンツ「ふりかえり CBT」で ICT 機器を利用して既習事項を確認できたりするなど生徒が自ら学習できる工夫がなされています。

－ 小委員会委員長代理退室 －

《採択協議》

○上野委員（上ノ国町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

各者とも、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習活動を行えるよう工夫されていることが確認できました。

○新谷委員（奥尻町教育長）

数学の有用性を実感し、生徒の学習意欲を高めるような工夫がされている東京書籍がふさわしいと感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

見方・考え方を振り返りしレポートにまとめるなど、生徒が主体的に学習に取り組む工夫がされている東京書籍がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、数学については、数学の有用性を実感し、生徒の学習意欲を高め、生徒が主体的に学習に取り組む工夫がされている東京書籍と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(3) 理科

《小委員会委員長報告》

○桜庭小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○出崎委員（江差町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」について、どのように取り扱われていましたか。

○桜庭小委員会委員長

各者とも、単元や章のはじめに主体的な学びにつながる導入を設定するなど、学習の動機付けを促すような工夫がされております。東京書籍では、スタート動画によって、これから学習する内容の見通しをもたせ、啓林館では、生徒が主体的に探究する「探Q実験」とおして、話し合い、考えを広げたり、深めたりする活動が取り上げられています。

○新谷委員（奥尻町教育長）

北海道とかかわる内容について、どのように取り扱われていましたか。

○桜庭小委員会委員長

各者とも、第1学年第2分野を中心に、幅広く掲載されています。教育出版では、地形・地層・岩石について、乙部町の柱状節理、堆積岩、安山岩が掲載されています。大日本図書では地震について、北海道胆振東部地震が掲載されています。

○中山委員（今金町教育長）

生徒の学習意欲を高めるために、どのような工夫がなされていましたか。

○桜庭小委員会委員長

各者とも、生徒の学習意欲を高めるために様々な工夫がなされています。学校図書では、学んだ内容の広がりや深まりを実感できるコラムを掲載するなど、東京書籍では学習の前後で before、after シートを活用することで考えの変容を知ることができるなど、学習意欲を高める工夫がなされています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○小板橋委員（せたな町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○高野委員（厚沢部町教育長）

各者とも、科学的に探究するための力を育成することや、自然や科学への関心を高めることについて工夫がされていることが確認できました。

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

北海道に関する具体的な教材や資料などが豊富であり、乙部町の柱状節理、堆積岩、安山岩が掲載されている教育出版がふさわしいと感じます。

○上野委員（上ノ国町教育長）

探究の進め方や探究の各過程について、生徒が主体的に学習に取り組むような工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、理科については、自然や科学への探求心の育成と関心を高めること、さらには地域の教材・資料が多く扱われ生徒の興味・関心を高めることができる教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(4) 技術・家庭

《小委員会委員長報告》

○草間小委員会委員長

「技術・家庭」については、小委員会委員長がまとめて報告した後、種目ごとに質疑応答、協議、採決することについて説明。

《質疑応答（技術分野）》

○出崎委員（江差町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのような取り扱われていましたか。

○草間小委員会委員長

各者とも、学習課題を設定し、見直しをもたせ、例えば、東京書籍では、グループで育成計画を交流し、必要に応じて修正するなど、教育図書では、自分の考えた計画を先輩や友人の計画と比較し見直すなど、開隆堂では、問題解決の過程を振り返り、育成した作物の評価をもとに改善策を考えたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り入れられています。

○新谷委員（奥尻町教育長）

生徒の学習意欲を高めるために、どのような工夫がされてきましたか。

○草間小委員会委員長

各者とも、二次元コードが掲載されており、東京書籍では、基礎技能動画や思考ツール、シミュレーションを活用できるようにしたりするなど、教育図書については、製作動画やインタビュー動画を活用できるようにしたりするなど、開隆堂については、技能の手順や仕組みを説明する動画や学習課題を提示する動画を活用できるようにしたりするなど、学習意欲を高めるため工夫がされています。

○中山委員（今金町教育長）

「プログラミング」に関する内容について、どのように取り扱われていましたか。

○草間小委員会委員長

各者プログラミングの指導に対する不安感を取り除くような工夫がされています。東京書籍では、プログラミングの体験ページを設け、スモールステップで進められるようにし、教育図書では、小中高の連携を意識し、ビジュアル型・日本語入力型の言語を中心に解説し、開隆堂では処理の流れを考えやすいブロック型の言語を中心に解説しています。

《質疑応答（家庭分野）》

○高野委員（厚沢部町教育長）

生活の課題の実践についてどのように取り扱われていましたか。

○草間小委員会委員長

東京書籍では、限られた予算の中で、地域の人と炊き出し訓練を開催する実践を例示するなど、教育図書では、しまったままの衣服について考え、買い物のむだを減らす実践を例示するなど、開隆堂では、祖父母と一緒に食べるお弁当をつくる実践を例示するなどが取り扱われています。

— 小委員会委員長退室 —

《採択協議（技術分野）》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○上野委員（上ノ国町教育長）

各者とも、技術を通じて、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けた学習内容とされていることが確認できました。

○高野委員（厚沢部町教育長）

問題解決の流れや実践的な学習活動・実習例を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がされている開隆堂がふさわしいと感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

学習目標や振り返りに生徒が主体的に取り組み、学習意欲を高める工夫がされている開隆堂がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、技術については、実践的な学習活動や実習例が掲載され、かつ生徒が主体的に取り組み、学習意欲を高める工夫がされている開隆堂と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議（家庭分野）》

○小板橋委員（せたな町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

各者とも、生徒が学習に主体的に取り組み、意欲を高める工夫がされていることが確認できました。

○上野委員（上ノ国町教育長）

目に見えない事象を写真やイラストで視覚化するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がされている開隆堂がふさわしいと感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

家庭生活、地域、社会に関心を持ち、生徒が主体的に学習に取り組む工夫がされている開隆堂がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、家庭については、生徒が主体的に学習に取り組み、学習意欲を高める工夫がされている開隆堂と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(5) 社会・地図

「社会・地図」については、小委員会委員長がまとめて報告した後、種目ごとに質疑応答、協議、採決することについて説明。

《小委員会委員長報告》

○荒木小委員会委員長代理

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答（地理的分野）》

○新谷委員（奥尻町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○荒木小委員会委員長代理

各者ともに学習課題を設定し、確認と表現の場面を用意するなど問題解決的な学習が構造化されています。また導入部分では、写真や図版などの資料がわかりやすく提示されていたり、資料を用いた対話的な学習ができるように工夫されています。教育出版では、「THINK!」が設けられており、主体的な学習が展開でき、帝国書院では、「アクティブ地理」が設けられており、対話的な学習が多

く設定され、考えを広めたり深めたりする活動が取り上げられています。

○高野委員（厚沢部町教育長）

アイヌの人たちの歴史や文化等に関わる内容についてどのように取り扱っていますか。

○荒木小委員会委員長代理

教育出版では、持続可能な社会づくりの視点からアイヌ民族の文化が掲載されており、東京書籍では、今に受け継がれるアイヌ民族の文化、日本文教出版では、アイヌの人々の生活や文化、アイヌ語に由来する主な地名を掲載するなど伝統・文化の多様性やその継承など多文化共生への理解が取り上げられています。

《質疑応答（歴史的分野）》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

主体的・対話的で深い学びの実現への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○荒木小委員会委員長代理

各者とも、学習課題を設定し、見通しをもたせ、例えば、教育出版では絵巻物を中心に複数の資料を比較し、人々の生活の様子について話し合い、東京書籍では屏風絵等の複数の資料を比較し、時代の変化について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられています。

○上野委員（上ノ国町教育長）

アイヌの人たちの歴史や文化等に関わる内容についてどのように取り扱っていますか。

○荒木小委員会委員長代理

各者とも、アイヌの人たちの歴史や文化等に触れており、帝国書院では琉球王国とアイヌ民族への支配、教育出版では北と南で開かれた交易、令和書籍では琉球と蝦夷地などが取り上げられています。

○中山委員（今金町教育長）

北方領土について、どのように取り扱っていますか。また、「竹島」や「尖閣諸島」については、どのように取り扱われていますか。

○荒木小委員会委員長代理

北方領土についてですが、各者とも、我が国固有の領土であることに触れており、例えば、山川出版では日本の領土の変遷、日本文教出版では冷戦終結後の近隣諸国との関係などが取り上げられています。また、「竹島」や「尖閣諸島」についても、各者ともに日本固有の領土であることが取り上げられています。

《質疑応答（公民的分野）》

○小板橋委員（せたな町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○荒木小委員会委員長代理

各者とも、学習課題を設定し、見通しをもたせて、話し合う活動があります。例えば、教育出版では、「安心して豊かに暮らせる社会」の学習で、社会資本の整備や環境の諸問題について話し合ったり、日本文教出版では、「国民主権と日本の政治」の学習で、政党の役割や地方自治の基本的な考え方について調べ、国民の政治参加について考えを深めたり、広げたりする学習活動が取り上げられています。

○新谷委員（奥尻町教育長）

アイヌの人たちの歴史や文化等に関わる内容について、どのように取り扱っていますか。

○荒木小委員会委員長代理

各者とも、アイヌの人たちの歴史や文化等に関わる内容について記載されています。例えば、帝国書院ではアイヌに関する法律、東京書籍では明治時代以降のアイヌ民族に対する政策などが取り上げられています。

○中山委員（今金町教育長）

持続可能な社会、SDGsに関する内容について、どのように取り扱っていますか。

○荒木小委員会委員長代理

各者とも、持続可能な社会に関する内容について記載されています。例えば、日本文教出版では「SDGsから社会の課題を考えよう」、教育出版では特設ページとして「持続可能な社会に向けて」、帝国書院では各単元の学習の振り返りの次ページに「未来に向けて」、東京書籍では「SDGsから地球規模の課題についてとらえよう」などの学習活動が取り上げられています。

《質疑応答（地図）》

○高野委員（厚沢部町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○荒木小委員会委員長代理

東京書籍では、関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設け、複数の資料を関連させて捉えたり、また、帝国書院では、「地図で発見！」のコーナーを設け、地理的な見方・考え方を働かせる問いを追求したりするなど、考えを広げたり深めたりする学習活動などが取り上げられています。

○上野委員（上ノ国町教育長）

アイヌの人たちの歴史や文化等に関わる内容について、どのように取り扱っていますか。

○荒木小委員会委員長代理

各者ともアイヌの人たちの歴史や文化等に関わる内容について記載されております。東京書籍では、アイヌ語由来の地名やシャクシャインの戦いなど、帝国書院では、アイヌの伝統工芸や博物館の位置などが取り上げられています。

○中山委員（今金町教育長）

北方領土について、どのように取り扱われていましたか。また、「竹島」や「尖閣諸島」については、どのように取り扱われていましたか。

○荒木小委員会委員長代理

北方領土についてですが、各者とも我が国固有の領土であることに触れており、東京書籍では日本の地形を示す資料として北方領土の位置が記載され、帝国書院では、日本の北端が択捉島であることが示されています。また、「竹島」や「尖閣諸島」についても、各社ともに日本固有の領土であることが取り上げられています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議（社会・歴史的分野）》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各者とも、領土問題などが適切に取り上げられ、日本の領域をめぐる問題を生徒が理解する工夫がされていることが確認できました。

○小板橋委員（せたな町教育長）

北海道の自然環境を生かした産業や、SDGsの視点からアイヌ民族の文化を掲載するなどの特色がある教育出版がふさわしいと感じます。

○上野委員（上ノ国町教育長）

「学習課題」や「学習のまとめと表現」を掲載し、生徒が主体的に学習に取り組むための工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、社会の地理的分野については、北海道の産業やアイヌ民族の文化など、地域の内容が充実している教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議（社会・歴史的分野）》

○小板橋委員（せたな町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○高野委員（厚沢部町教育長）

各社とも、生徒が主体的に学習に取り組めるような工夫がされていることが確認できました。

○出崎委員（江差町教育長）

全学年においてアイヌ文化を伝えてきた人々の努力を説明し、生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版がふさわしいと感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

学習内容の振り返りや自分の言葉で説明する活動が掲載されている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、社会の歴史的分野については、生徒の学習意欲を高める内容が充実し、またアイヌ文化についても適切に取り扱われている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議（社会・公民的分野）》

○上野委員（上ノ国町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各社とも、生徒が主体的に学習に取り組めるような工夫がされていることが確認できました。

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

地方自治や人権にかかわる学習において、道内の事例を掲載し、生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版がふさわしいと感じます。

○高野委員（厚沢部町教育長）

生徒の生活体験から単元の学習課題をとらえるなど、主体的に学習に取り組む工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、社会の公民的分野については、主体的に学習に取り組む工夫がされ、道内の事例を用い生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議（地図）》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

SDGsに関する資料の掲載や考察できるコーナーが設けられるなど、各者とも工夫されていることが確認できました。

○出崎委員（江差町教育長）

修学旅行や平和学習に活用できるイラストの入った地図を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がされている帝国書院がふさわしいと感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

道内の市町村等を取り上げている箇所数も豊富な帝国書院がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、地図については、生徒の学習意欲を高める工夫がされ、多くの道内の市町村等を取り上げるなど資料も充実している帝国書院と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(6) 音楽・楽器

《小委員会委員長報告》

○藤田小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答（音楽・一般）》

○小板橋委員（せたな町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○藤田小委員会委員長

各者とも学習課題を設定し、見通しをもたせ、教育出版では感じ取ったことをまとめたり、ブレスの取り方を工夫して歌ったりするなど、教育芸術社では声の音色や速度、リズムの変化を感じ取り、表現を工夫して謡ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられています。

○出崎委員（江差町教育長）

北海道とのかかわりのある内容について、どのように取り扱われていましたか。

○藤田小委員会委員長

教育出版では「郷土のさまざまな民謡を味わいながら鑑賞しよう」という題材で、ソーラン節、江差追分、チュプカワカムイランが取り扱われています。教育芸術社では「声や音楽の特徴を生かして日本の民謡を歌おう」という題材で、ソーラン節、江差追分が取り扱われています。

《質疑応答（音楽・楽器）》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

北海道とのかかわりのある内容について、どのように取り扱われていましたか。

○藤田小委員会委員長

教育出版では、「発展 弾く楽器の仲間たち」という題材で、宗谷、樺太アイヌの楽器が取り扱われています。教育芸術社では、資料「篠笛」という題材で、五勝手獅子舞が取り扱われています。

○中山委員（今金町教育長）

生徒の学習意欲を高めるために、どのような工夫がなされていましたか。

○藤田小委員会委員長

教育出版では、多彩な合奏曲を掲載したり、中学生になじみのある旋律を示したりするなど、また教育芸術社では、打楽器奏者のコラムを掲載したり、同世代の音楽活動を示したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議（音楽・一般）》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

各者とも音楽活動の楽しさ、音楽に対する感性を豊かにするための工夫がされていることが確認できました。

○上野委員（上ノ国町教育長）

江差追分やソーラン節、アイヌ民謡といった、北海道とかかわりのある内容が充実している教育出版がふさわしいと感じます。

○高野委員（厚沢部町教育長）

「音楽を愛好する心情を育む」特色があり、生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、音楽一般については、北海道とかかわりのある内容が充実し、「音楽を愛好する心情を育む」特色があり、生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議（音楽・楽器）》

○高野委員（厚沢部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○上野委員（上ノ国町教育長）

各者とも音楽活動の楽しさ、楽器演奏に必要な技能を身につけるために工夫されていることが確認できました。

○出崎委員（江差町教育長）

多彩な合奏曲を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版がふさわしいと感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

日本の音楽の良さを味わい愛着を持つことができるよう、和楽器の扱いの内容が充実している教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、楽器合奏については、多彩な合奏曲の掲載や、和楽器の扱いの内容が充実し、生徒の学習意欲を高める工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(7) 保健体育

《小委員会委員長報告》

○関田小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○小板橋委員（せたな町教育長）

主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○関田小委員会委員長

各者とも、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、生徒が学習に見通しや興味・関心をもつことができるように各学習項目が構成されています。例えば、東京書籍では単元のはじめに小学校での学習内容が示され、「学習のまとめ」には、「キーワード」「章末問題」「日常生活に生かそう」「SDGsについて考えよう」の構成で主体的に取り組める配慮がなされています。学研では、「ウォームアップ（課題の発見）」には、言語活動を含む学習活動が示され、「学びを生かす（学びの活用）」には「見方・考え方」を伝えたり、「協働」したりする場面が設定されています。

○上野委員（上ノ国町教育長）

生徒の学習意欲を高めるためにどのような工夫がなされていましたか。

○関田小委員会委員長

各者とも、関心を高める工夫がされた口絵に加え、現代課題に対応した豊富な資料やデータを設け、よりよく学習できるよう工夫されています。例えば大修館書店では、ウェブ上の「保体クイズにトライ！」で1単位時間の学習のまとめに繰り返し取り組むことができます。大日本図書では、デジタルコンテンツの「まとめの問題」が用意されインターネット学習ができるよう配慮されています。

○中山委員（今金町教育長）

ユニバーサルデザインに関する配慮についてどのように取り扱われていましたか。

○関田小委員会委員長

各者とも、書体や色使いやレイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点が取り入れられています。例えば大修館書店では、全ての生徒が支障なく学習できるよう、文字、色、グラフやラインなどの区別の工夫がなされています。東京書籍では、カラーユニバーサルデザインの観点から、色覚

の多様性に配慮がなされています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

各者とも、保健分野、体育分野において学習課題を設定し、生徒自らが考え、広げる工夫がなされていることが確認できました。

○出崎委員（江差町教育長）

生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するため、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている東京書籍がふさわしいと感じます。

○高野委員（厚沢部町教育長）

日常経験や既習事項を活かした学習活動や、習得した知識・技能を活用し主体的に学習に取り組む工夫がされている東京書籍がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、保健体育については、心身の健康を保持増進や日常経験や既習事項を活かした学習活動、習得した知識・技能を活用し主体的に学習に取り組む工夫がされている東京書籍と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(8) 美術

《小委員会委員長報告》

○佐藤小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○高野委員（厚沢部町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのように取り扱われていましたか。

○佐藤小委員会委員長

各者とも学習課題を設定し見通しをもたせ、開隆堂出版では、身の回りのロゴタイプの形や色彩を交流するなど、高村図書出版では、作者の思いや表現の工夫を交流するなど、日本文教出版では、身の回りにあるものの形や色彩などの特徴を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられています。

○小板橋委員（せたな町教育長）

内容の構成や排列について、どのような工夫がなされてきましたか。

○佐藤小委員会委員長

開隆堂出版では、社会科の関連を美術用語の解説に絡めて示し、高村図書出版では、数学科の関連をコラムで示し、日本文教出版では、国語の関連を学びを支える資料で示すなど、教科等横断的

に学習することができるような工夫がなされています。

○中山委員（今金町教育長）

生徒の学習意欲を高めるために、どのような工夫がなされていますか。

○佐藤小委員会委員長

開隆堂出版では、まとめのための資料や表現のための資料やウポポイを紹介、高村図書出版では、マッピングや話し合いの仕方など発想を広げる方法、伝統的なアイヌ文様を紹介、日本文教出版では、技法の習得や題材に関する鑑賞資料、モエレ沼公園にある野外彫刻を紹介するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○新谷委員（奥尻町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各者、造形的な視点の理解と、生徒が表現方法を創意工夫し創造的に表すことができるよう工夫されていることが確認できました。

○上野委員（上ノ国町教育長）

生徒の学習意欲が高まるよう、道内の屋外彫刻を紹介したりするなど、北海道にかかわる内容も充実した日本文教出版がふさわしいと感じます。

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

美術文化の継承や意義、方法などを紹介し、道徳との関連を写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるよう工夫されている日本文教出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、美術については、教科等横断的に学習することができるよう工夫され、北海道にかかわる内容も充実した日本文教出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(9) 外国語

《小委員会委員長報告》

○甲谷小委員会委員長報告

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○新谷委員（奥尻町教育長）

「主体的・対話的で深い学び」への対応について、どのように取り扱われていましたか。また、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○甲谷小委員会委員長

各者とも「主体的・対話的で深い学び」を意識したコーナーを設けてあり、そのコーナーは学習課題を設定し、見通しをもたせるという点で共通しています。内容的には、自己紹介、テーマに沿

ったスピーチ原稿を書いて発表・感想などを述べあったりする活動、ディベートなど4技能5領域を統合的に扱った内容となっています。特にNew Horizon（東京書籍）では、自ら選んで学習できるデジタルコンテンツが豊富に用意されており、生徒が主体的に学べる工夫がされているという点で話題に上がりました。

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

2020年から小学校で外国語が教科化されましたが、小学校との円滑な接続に向けて、どのような内容が取り扱われていましたか。

○甲谷小委員会委員長

各者とも小学校において学習した「自己紹介」や「人物紹介」、「体験したことを発表する活動」などを踏まえて小学校との円滑な接続を図っています。1年生前半では、言語材料を整理・精選し、小学校の既習事項の文法的な理解が容易に行えるようになっています。

○中山委員（今金町教育長）

生徒の学習意欲を高めるために、どのような工夫がなされていましたか。また、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○甲谷小委員会委員長

各者とも北海道や札幌の観光地・食・動物・スポーツ選手・自然保護などを取り扱っており、身近な話題を通し生徒の学習意欲を高める工夫がなされています。各者とも単元ごとに学んだことを生かして取り組むことができるまとめの活動を設定し、生徒の学習意欲を高める工夫がなされています。このほか、全者について、すべての生徒にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり、識別しやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、各単元において、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られていることなどの話題も出されています。特に、New Horizon（東京書籍）とOne World（教育出版）では、充実したデジタルコンテンツを提供しており、生徒の多様な興味や学び方に応じられるような工夫がされています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○上野委員（上ノ国町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各者、外国語を用いたコミュニケーションを図る資質・能力の育成のために、工夫がなされていることが確認できました。

○高野委員（厚沢部町教育長）

各パートで表現したことを生かし取り組むことができるゴールを設定するなど、学習意欲を高める工夫がなされている東京書籍がふさわしいと感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

「聞くこと」「読むこと」「やりとり」「発表」「書くこと」の5領域において、それぞれの活動を通じて生徒が主体的に学習に取り組める工夫がされている東京書籍がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、外国語については、生徒の学習意欲を高め、5つの領域において生徒が主体的に学習に取り組める工夫がされている東京書籍と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(10) 道徳

《小委員会委員長報告》

○木戸小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

「主体的・対話的で深い学び」の対応について、どのように扱われていましたか。また特に話題に上がった教科書はありましたか。

○木戸小委員会委員長

「主体的・対話的で深い学び」への対応についてですが、日本文教出版では、「学びのキーワード」の掲示や、「自分に+1」を配置し、主体的に道徳性を養うための工夫がなされている。光村図書では、教材を通して何を学ぶのかを意識できるよう「学びのテーマ」を明示し、生徒の主体的な意見や、自由な発想を妨げない工夫がなされています。

○新谷委員（奥尻町教育長）

情報化への対応について、どのように扱われていましたか。また特に話題に上がった教科書はありましたか。

○木戸小委員会委員長

情報化への対応についてですが、光村図書では、教科書紙面のQRコードから教材の理解を補足する資料、朗読音声などにアクセスできるなど、教材の学びをさらに深める工夫がなされています。日本文教出版では、すべての教材に二次元コードを表示し、インターネット上に用意された教科書QRコンテンツを閲覧することで、生徒が興味関心をもてる工夫がなされています。

○中山委員（今金町教育長）

言語活動に関する内容について、どのように、取り扱われていましたか。また、特に話題に上がった教科書はありましたか。

○木戸小委員会委員長

言語活動についての工夫ですが、日本文教出版では、協働的な学びの積み重ねをまとめられる「道徳ノート」を配置し、光村図書では、実感を伴った学びに高める「まなびをプラス」を配置し、教育出版では、道徳的価値について考えを深めることのできる「学びの道しるべ」を配置し、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるような工夫がなされています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○高野委員（厚沢部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○上野委員（上ノ国町教育長）

各社とも、生徒が道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるために工夫されていることが確認できました。

○出崎委員（江差町教育長）

身近な生活場面やスポーツ選手の教材、漫画形式やグラフを扱う教材など、多岐にわたって教材を配置し生徒の学習意欲を高める工夫がされている日本文教出版がふさわしいと感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

「学びのキーワード」を明示して、生徒が自分との関りで道徳的価値について理解できるよう配慮されている日本文教出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、道徳については、多岐にわたって教材を配置し生徒の学習意欲を高める工夫がされ、かつ道徳的価値について理解できるよう配慮されている日本文教出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(11) 附則第9条図書

文部科学省発行の一般図書一覧に掲載されている図書のうち、前回、調査研究した令和5年度以降に追加された本について、小委員会で調査研究を行ったことについて説明。

《小委員会委員長報告》

○山本小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○上野委員（上ノ国町教育長）

それぞれの障がいの特性に配慮した図書はありましたか。

○山本小委員会委員長

各者とも写真やイラスト等が多く使用され、漢字に振り仮名がふられているなどの配慮がなされています。触覚を使って取り組むことができる工夫があるものもあり、学習意欲を高めるものも見られました。東洋館・A者、D者はカラーユニバーサルデザインの採用やUDフォントの表記により、読みやすいように工夫されています。ことばと教材出版社・F者はワークシートを1枚ずつ剥がして使用でき、段階的に学ぶよう工夫されています。

○出崎委員（江差町教育長）

生徒にとって、親しみやすさ、読みやすさの点で特に話題になった教科書はありますか。

○山本小委員会委員長

学研出版社・G者は、しかけがされており、楽しみながら学べる工夫がありました。また、主婦と生活社・H者は身近なものを活用した実験が多く紹介されたものであり、取り組みやすさが感じられました。成美堂出版・B者、C者は、データを使用して分かりやすく表すだけでなく、クイズ形式で学んだり、カルタ形式で学んだりできる工夫がされていました。

○中山委員（今金町教育長）

表紙や体裁、製本などで話題にあがった図書はありますか。

○山本小委員会委員長

借成社・E 者は、表紙が堅ろうであり、リングでとじられて開きやすくできています。物語形式であり、点字も含め、触覚を使用して主人公を探し当てるなど、学習意欲を高める工夫をしています。表紙については、厚手なものやビニール加工されているものなど、各者の工夫がみられていました。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○小板橋委員（せたな町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえるとともに、特別支援学級の子どもたちの実態に応じて編修されていると感じます。

○高野委員（厚沢部町教育長）

各者、子どもたちの日常生活との結びつきについて、配慮や工夫がなされていることが確認できました。

○中村委員（乙部町教育長職務代理）

各者とも子供たちにとって親しみやすくわかりやすいなどの工夫がされていると考えます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

各者、表紙や体裁、製本など、使用する子どもたちに配慮されていると感じます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、一般図書については、日常生活との結びつきについて、配慮や工夫がされていること、親しみやすくわかりやすいなどの工夫がされており、また安全面を考慮した配慮もあることなども考慮し、北海道教育委員会作成の採択参考資料に示されている333点について、各中学校の希望を踏まえ、各町教育委員会において、児童の障害の種類や程度に応じて採択することによろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

5 情報開示の時期、方法・内容について

- ・開示の時期については、全町の教育委員会での採択終了後、統一で行う。
 - ・開示内容については、採択教科書名、採択理由、協議会委員名並びに調査委員会委員名、調査委員会から協議会へ提出された報告書、議事録とする。
 - ・開示を行っていることについて、町ホームページに掲載するなど、積極的に広報活動を行うこと。
 - ・開示方法については、各町教育委員会に関係書類及び閲覧簿を備え付け、閲覧の申し出があった場合、情報公開条例の手続きを経ず閲覧させること。
 - ・採択を行った教育委員会は、速やかに事務局へ連絡すること。
- 以上について出崎事務局長より説明し、再確認を行った。

6 閉 会